

市政を問う

一般質問



12月定例会における市政に関する一般質問は、12月10日から11日に行われ、8人の議員が質問に立ちました。各議員の質問と市長を始めとする当局の答弁要旨は次のとおりです。（質問議員が執筆し、掲載順序は質問順です）

※質問、答弁の詳細は3月1日頃から半田図書館・亀崎図書館等に配置された会議録でご覧いただけます。
また、市議会ホームページにも掲載します。
※その他、議員ごとにYouTubeへ直接アクセスできるQRコードを掲載しています。

市政を問う

一般質問（質問議員が執筆しています）

麻生七海
（公明党）



投票しやすい環境の整備

問 令和6年10月執行衆院選の不在者投票の利用状況を伺います。

249名が利用、内訳は施設等が198名、郵便が13名、遠方の滞在地在が38名です。

問 投票所内でサポートが受けられる投票支援カードを導入する考えはありますか。

投票時により細やかな支援が可能になりますので、次回選挙から導入します。

発達性読み書き障がい
ディスレクシアに対する支援

問 ディスレクシアに対する認識について伺います。

また、学校現場においては、その理解が十分行

き届いていません。早期発見が適切な支援に繋がるため、教職員や関係者にさらなる理解促進が必要だと認識しています。

問 ディスレクシアの疑いのある児童生徒は把握していますか。

ディスレクシアと診断された児童生徒が1名いることを把握しています。

問 保護者、教職員、全校の生徒に対するディスレクシアの講習会やチラシの配布が必要だと思いますが考えを伺います。

講習会等の計画はありませんが、教職員は昨年度から自主勉強会を開いています。チラシについては、今後、国や愛知県から提供があれば積極的に活用していきます。



山田清一
（公明党）



持続可能な地域コミュニティ

問 半田市への転入者に対し自治区加入のアプローチはどのように対応していますか。

市民課での転入手続きの際に、自治区の活動や居住区の区長を案内するチラシ、啓発用品を手渡し、自治区への加入を呼びかけるほか、建築課に申請される建築確認申請のうち、集合住宅の審査においては、設置者に対し、入居者への自治区加入を依頼しています。

問 自治区のリーダーである区長のなり手不足に対して現状をどのように認識していますか。

区長の選出に苦慮されている相談を受けることもあり、自治区の実情に応じ区

長の負担軽減や行事の在り方を見直す必要があると認識しています。

問 自治区活動事例集を作成するなど、加入促進や住民同士のつながり強化に結びつけられるような取組みはできませんか。

自治区の加入促進につながるよう、事例を交えた内容のチラシを作成し、加入や活動への参加意識の醸成に取組みます。

問 持続可能な自治区の運営を支援するにあたり、どのようなビジョンを持っていますか。

自治区活動では、事業の取捨選択で負担軽減を図り、小学校区での活動では、広域による自治区を超えた行事の見直しを進め、自治区加入促進につなげます。



コミュニティ行事で楽しい交流